



ニュース

新着・注目

社会

政治

経済

気象・災害

国際

## 香港高層住宅火災 44人死亡 修繕工事担当の会社幹部ら3人逮捕

2025年11月27日午前2時54分  
(2025年11月27日午後0時01分更新)

シェアする

香港 高層住宅火災

香港の高層住宅で26日に起きた火災は今も消火活動が続けられています。これまでに44人が死亡し、警察は住宅の修繕工事を担当していた会社の幹部ら3人を逮捕して火災の原因を詳しく調べています。



香港北部の大埔で、26日、30階を超える高層住宅7棟で火災が起き、このうち4棟は火が収まりましたが、今も残る3棟の消火活動が続けられています。

現地の消防によりますと、この火災で消防士1人を含む少なくとも44人が死亡したほか15人が重体だということです。

現地のメディアによりますと、連絡が取れていなかった279人のうち72人の無事を確認できたということです。また多くの人と連絡が取れておらず、消防などが救助を急いでいます。

香港にある日本総領事館によりますと、いまのところ日本人の被害は確認されていないということです。

火災の原因はわかりませんが、この高層住宅では大規模な修繕工事のために竹の足場が組まれていて、地元メディアはこの足場を伝って燃え広がったと伝えています。

消防は、防護ネットが防火基準を満たしていなかった疑いがあるほか、使われていた発泡スチロールが被害を拡大させた可能性も排除できないとしています。

警察は「工事を担当していた会社の責任者の重大な過失によって火災が広まった」として会社の幹部ら3人を過失致死の疑いで逮捕し、火災の原因を詳しく調べています。

## “竹の足場 破片が強風で飛散し延焼か” 現地ネットメディア

今回、火災が起きた香港の高層住宅には大規模な修繕工事のために竹の足場が組まれていたとみられます。

ネットメディアの「香港01」は、消防当局の見立てとして、燃えた竹の破片が強風によって飛散して、他の建物にも延焼したと伝えています。

香港の英字紙「サウスチャイナ・モーニングポスト」によりますと、竹の足場は柔軟性や強度にすぐれ、鉄鋼やアルミニウムよりも安く、高度な機械や複雑な工具がなくても組み立てられます。

このためビルが密集し、作業空間が限られた香港に適しているとして広く使われてきたということです。

一方で、「香港01」などによりますと、香港当局はことし3月以降に入札が行われた新築工事では、安全性などの理由から少なくとも半数に金属の足場の使用を求めたということです。

### 現場には30階を超える建物が8棟

火災が起きたのは、政府庁舎などがある香港の中心部から北に20キロ近く離れた新界地区大埔にある「宏福苑」という高層住宅です。

香港メディアなどによりますと、現場には30階を超える建物が8棟あり、あわせて2000戸近くあります。

一部の香港メディアはおよそ4000人が住んでいたと伝えています。さらに多くの人が住んでいたと伝える中国本土のメディアもあり、詳しい状況はわかりません。

高層住宅は1983年の入居開始から40年以上がたっていて、去年7月から大規模な修繕工事が行われていたということです。

### 現場近くの避難所に多くの住民が避難

現場近くの学校に設けられた避難所には、多くの住民が避難し一夜を明かしました。

このうち60代の女性は「最初は誰かが爆竹を鳴らしているのかと思った。その後、夫の友人から火事を知らせる電話があり急いで荷物をまとめて逃げた。心臓が飛び出しそうなほど怖かった」と話していました。

また、60代の男性は「竹の足場が燃え始め避難しようにも煙がひどかった。管理事務所に電話して助けを求めたが待っても来なかった」と話していました。

注目ワード

香港 高層住宅火災

火災

香港

## あわせて読みたい

NO PRINTING

米ワシントンで州兵2人撃たれる“州兵狙った単独の犯行か”

11月27日午後0時15分

NO PRINTING

米FRB 最新経済報告“労働市場 約半数の地区で需要弱まる”

11月27日午前6時16分

NO PRINTING

米が提示の和平案“ウクライナ側と重大な相違点残る”  
CNN

11月26日午後10時37分